

もの忘れ外来のご案内

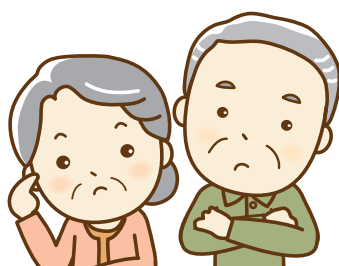
認知症かもと感じたら…もの忘れ外来へご相談ください。
早期発見（診断）が重要となります。

人の名前が
出てこなくなった

このような症状は
ありませんか…？

最近やる気が
出ない…

怒りっぽく
なった



場所や時間が
わからなくなった

「もの忘れ」と「認知症」

もの忘れには加齢によるものと認知症によるものがあります。

加齢によるもの忘れ

脳の生理的な老化が原因で、もの忘れがあっても程度は一部であり、自覚もあります。

認知症

病気などさまざまな原因で、脳の神経細胞が壊れたり、働きが低下したりすることにより、日常生活に支障が出ている状態のことを言います。物事を全体的に忘れるため、自覚はありません。

認知症の種類と症状

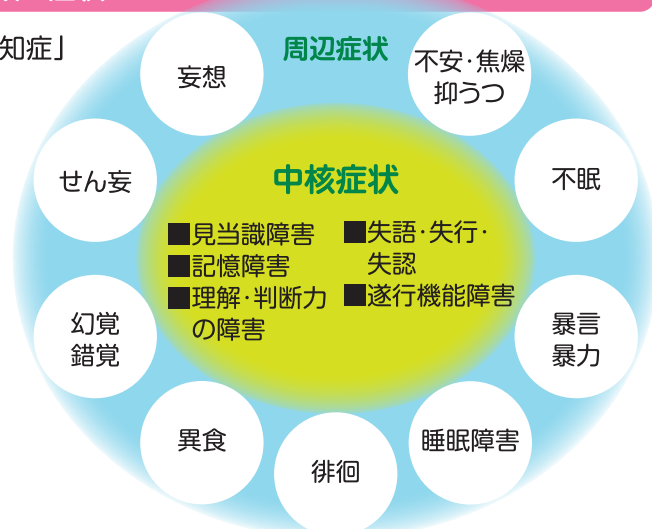
認知症は、主に「アルツハイマー型認知症」「レビー小体型認知症」「脳血管性認知症」等に分けられます。
認知症には下記の症状が見られます。

中核症状

脳の神経細胞が壊れることにより、起こる症状のこと

周辺症状

脳の障害により生じる精神症状や行動の異常のこと



当院のもの忘れ外来の流れ

新規相談・予約

もの忘れ外来 火曜日 14:00～16:00 医師:牧野 茂

外来受診日の予約を お願いします

完全予約制となっております。あらかじめお電話にてご予約ください。

・お名前 ・性別 ・年齢 ・生年月日 ・既往歴など

苫小牧東病院 TEL.0144-55-8811 (代表)

初回診察 ・ 検査日

※介護者の付き添いを
お願いします

診 察

どのようなことに困っているか、どのような症状があるか等、ご本人・ご家族へお話を伺います(生活状況の聞き取り表をお渡しします)
医師が診察し、必要な検査を判断します

脳画像検査

CT、MRI、RIを使用し検査します ※ご本人の状態により検査内容が変わります
(検査時間は検査内容によって変わりますが30分前後)

認知機能検査

リハビリ室にて認知機能検査を実施します(検査時間は30分～1時間程度)

次回の受診日を調整

※次回受診日にご本人・介護者へ検査結果をお伝えします

診断結果の 説明日

※介護者の付き添いを
お願いします

診察、脳画像検査、認知機能検査を踏まえ、心配のないもの忘れか、もの忘れの原因となる病気があるのかを総合的に判定します。

多くの患者様は、ご家族がその変化に気づき受診されていますので、ご心配な状況がございましたら、お気軽にご相談下さい。

75歳以上の運転免許更新時の 認知機能検査・診断書作成を行っています

平成29年3月施行の改正道路交通法により、75歳以上の方で運転免許更新時や一定の交通違反があった際に警察で行う簡易の認知機能検査の結果において「認知症のおそれ」があるとなった場合、公安委員会の指示により、認知機能に運転上問題がないかどうかの検査・診断を受けることが求められます。

当院では改正道路交通法に基づく認知機能検査・認知機能診断、運転免許更新時の診断書作成を行っています。お気軽にご相談ください。



注意事項

- ご本人の了承／認知機能検査は、ご本人様が検査の趣旨を理解し了承していることが理想です。どうしても難しい場合はもの忘れ外来であることをご本人様に伏せて受診していただくことも可能です。その場合は、「もの忘れ外来」ではなく「脳の健康診断」とご本人にお伝えし、予約時にその旨をお聞かせください。※かかりつけ医の紹介状がございましたらご持参ください。
- 検査内容について／当院のもの忘れ外来は、検査、説明を含めて2日程、病院にお越しいただく必要がございます。※検査結果によっては3～4日程になる場合があります。
- 付添について／普段の生活の様子を把握されているご家族の付添をお願いいたします。
- かかりつけ医がいる場合について(当院以外)／当院以外でかかりつけ医がいる場合は、かかりつけ医にご相談の上で紹介状をご準備ください。
- 受診後について／当院は検査専門の医療機関のため、治療やその後の定期的な経過観察は、専門の神経内科への紹介、またはかかりつけ医の先生宛の紹介状をお書きいたします。



社会医療法人平成醫塾

苫小牧東病院

地域連携室

TEL.0144-55-8811